

# 令和2年度事業報告

## 1 理科教育及び理科教育環境整備促進に関する刊行物等の発行

### 1-1 予算啓発パンフレット 発行

- ・令和3年度予算増額計上 理科の授業は理科室で！ 8月 小中高版：10000部
- ・令和3年度理科教育設備整備費等補助金事業取組促進 2月 都道府県市区町村私立学校版：4500部

### 1-2 安全品質向上委員会刊行物 発行

- ・安心安全ドキュメント5種 2回作成 12月&3月 協会ホームページ公開
- ・観察・実験安全ポスター [コロナ禍における理科室観察実験授業] 2月 15,000部

### 1-3 機関誌 発行(年3回) 配布先：全国都道府県自治体、学識経験者、会員

- ・第284号総会・大会号 7月 4,200部
- ・第285号秋号 10月 4,200部
- ・第286号新年号 1月 4,200部

## 2 理科教育及び理科教育環境整備促進に関する要望活動

### 2-1 文部科学省への要望活動

文書による文部科学省各部局への次年度予算増額依頼(8月)  
文部科学省への予算増額要望訪問(12月)

### 2-2 地方自治体教育委員会啓発訪問

島根県(10月)／広島県(10月)／岡山県(11月)

## 3 理科教育及び理科教育環境整備に関するセミナー等の開催

### 3-1 復興教育支援事業(小学校理科観察・実験授業)実施

開催地：岡山県倉敷市・広島県府中市、坂町 2市1町

3自治体 4校 16時間 225名の児童達に観察実験授業を実施しました。

※理科観察実験・指導力向上セミナー、毒物劇物取扱責任者試験準備講習会は中止

## 4 理科教育設備整備費等補助金事業の普及

### 4-1 理科教育設備整備予算・台帳説明会の開催

#### ①理振協会主催 東京 大阪

(計2回) 参加者：72名

開催地	開催日	会場	参加者数
東京	11/10	連合会館	41名
大阪	11/5	OMMビル	31名

#### ②自治体と協働開催

(計1回) 参加者：35名

自治体	開催日	会場	参加者数
長崎県 島原地区	8/22	西有家総合教育センター	南島原地区小中事務職、理科教諭、教育委員会 計35名

#### ③ オンラインによる説明会開催

開催日 2月17日(水) 参加者 652名 配信場所 内田洋行スタジオ

#### 4-2 理科教育等設備台帳個別相談会の開催(オンライン開催)

東京 11/26 12/1 2日間、参加学校数 12校

#### 5 教育用理科機器及び理科教育環境整備に関する調査研究

- ・全国の小・中・高等学校に対して理科予算・理科設備品の保有状況の調査を実施(5月～7月)
- ・全国私立小・中・高等学校に理科教育設備整備費等補助金事業に関する調査を実施(10月～11月)
- ・全国私立小・中・高等学校にコロナ禍における理科室観察実験授業実施状況についての調査(11月～12月)
- ・全国公立小学校にコロナ禍における理科室観察実験授業実施状況についての調査(11月～12月)

#### 6 次期理科教育設備整備等補助金事業に対する理科教育等設備台帳の提案活動

- ・高等学校における新しい学習指導要領に準拠した理科教育設備整備補助事業についての新しい基準提案を文部科学省に提出した。(9月)

#### 7 関係団体等に対する協力・支援

##### 7-1 教育団体 選定委員会(4/24開催による審査の後、下記の全国大会に支援を実施)

- ・日本理化学協会 熊本大会 誌上大会(8月5～7日)
- ・全国中学校理科教育研究会 福岡大会 誌上大会(8月6～7日)
- ・(一社)日本理科教育学会 岡山大会 誌上大会 オンライン(8月22～23日)
- ・全国小学校理科研究協議会 福岡大会 誌上大会(11月19～20日)

##### 7-2 JST主催

- ・令和2年度科学の甲子園ジュニアエキシビジョン大会(12月～1月) 協働パートナー賞授与
- ・第10回科学の甲子園大会(3月19日～21日) 総合成績第3位 理振協会賞授与

#### 8 会員に対する活動の拡大・情報提供の充実

- ・会員メールマガジン配信(年10回)文部科学省予算、理振事業等に関する事項

以上